

令和5年度の事業計画について

令和5年度の事業計画を以下のとおりとします。

1. 近江商人に関する史料の保存、公開及び近江商人の考え方の普及事業

(1) 西川家古文書

① 西川家古文書の保存と公開

西川家に遺る古文書を保存するとともに、主に近江商人を研究している学術研究者を対象として、公開していきます。

加えて、古文書の整理を引続き行い、近江商人研究の拡大等を図るために、江戸時代以前(慶応4(1868)年以前)のものについて、順次西川家古文書目録としてホームページ上で追加公開していきます。

② 予算

建物減価償却費	1,361千円	※史料庫
人件費	313千円	
保守料	132千円	※ソフトウェアサポート料

(2) 常設展示館『西川甚五郎本店史料館』

常設展示館を通じて、より多くの方に近江商人のことを知っていただく活動を行います。

① 展示内容の変更

展示品を更新することを想定している貴重史料コーナー(第4章)の展示内容を変更するとともに、西川文化財団の活動を紹介するスペースを設けます。

現在の展示内容:「天秤棒」「道中傘」「算用帳」「蚊帳屋由緒書」

② 予算

リース資産減価償却費	719千円	※壁面パネル
什器備品減価償却費	305千円	※プロジェクションマッピング機器、壁面デザイン製作費
消耗品費	300千円	※展示内容変更
光熱水料費	130千円	※電気代

(3) 『漫画 西川甚五郎伝』

① 寄贈および販売

本年2月に発刊し、当財団にて購入した1,000冊について、約900冊を、全国の小中学校や図書館へ寄贈し、約100冊を、販売していきます。

② 予算

通信運搬費	150千円	※寄贈先への郵送代
-------	-------	-----------

(4) 講演事業

「三方よし」に象徴される近江商人の考え方を普及し、持続可能な社会づくりを推進するために講演活動を行います。

① セミナー(出前講座・授業)の開催

テーマ「知ってるつもり?!の再発見『近江商人・西川甚五郎』」等
年10回の開催を目標とします。

② 西川本家訪問者に対するミニ講義の開催

(5) 西川本家の特別公開

邸内見学とミニ講義を通じて、近江商人を紹介する活動を行います。

① 実施概要

春秋に各6日間(午前・午後各1回)、計12日間

近江八幡観光物産協会、近江八幡観光ボランティア協会、西川(株)との共催
各ツアーは、2時間30分/回

30分:ボランティアガイドの案内により、白雲館、八幡堀等の見学

30分:邸内にて、近江商人や西川の歴史等のミニ講義

60分:邸内見学

30分:西川甚五郎本店史料館および西川近江八幡店の見学

今春分は4月20日～24日+28日に決定しました。

1回あたり15名×12回(6日間)×年2回=計360名の参加を想定

② ポストカードの販売

邸内の写真をポストカードとして販売します。

現在8種類。今後種類を増やしていく予定。

(6) VRを用いた西川本家の公開

① 内容

近江商人の伝統が遺る西川本家をデジタルデータとして保存するとともに、期間限定での特別公開にご参加いただけない方のため、西川本家邸内をVR撮影し、ホームページや西川甚五郎本店史料館等で公開します。

② 予算

初期費用	1,540千円	※5年償却
ランニング費用	79千円	

2. 睡眠に関する健康科学・予防医学等知見の普及啓発事業

(1) セミナー・講演事業

健康の維持増進における睡眠の重要性に関する啓発や良質な睡眠を得るための知見の普及啓発のために、セミナー・講演活動を行います。

① セミナー(出前講座・授業)の開催

対象者 生徒・学生、睡眠に関する知識があまりない”初心者”の方
テーマ 「眠りの基礎知識」「ぐっすり眠るためのヒミツを知ろう」等
年36回の開催を目標とします。

③ 予算

人件費	1,877千円	
建物減価償却費	454千円	※史料庫
諸謝金	300千円	※外部講師料

(2) 睡眠に関するコラム

内容

ホームページ上の「睡眠に関するコラム」を活用して、情報発信を行います。

年24本(月2本)の発信を目標とします。

睡眠セミナーでの質問事項への回答や、西川株式会社のSNS発信情報等を基本とします。

(3) 財団職員の知識習得および資格取得の勧奨

① 内容

日本睡眠科学研究所 「スリープマスター」 3名取得済

日本睡眠教育機構 「睡眠健康指導士 上級」 2名取得済⇒3名へ

② 予算

調査研究研修費	110千円
---------	-------